

# (株) 柿本商会 環境行動計画

平成 20 年 2 月 29 日

## 取組方針

株式会社柿本商会は、事業活動を通じ、豊かな人間環境づくりに貢献することを企業理念とし、環境負荷の軽減および汚染の予防に対する社会の要請に応えるように努めます。

1. 事業活動全般が、環境に直接的に影響を及ぼす事項に対し、その改善を図る。
2. 事業活動の成果が、環境に間接的に影響を及ぼす事項に対し、その改善を図る。
3. 環境関連法令並びに、同意したその他の要求事項を遵守する。
4. 環境マネジメントシステムを組織的に構築し、実施・点検及び見直しを通じて、これを継続的に改善する。
5. 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）を徹底する。

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成 20 年 2 月 29 日

株式会社 柿本商会

取締役社長 柿本 自如

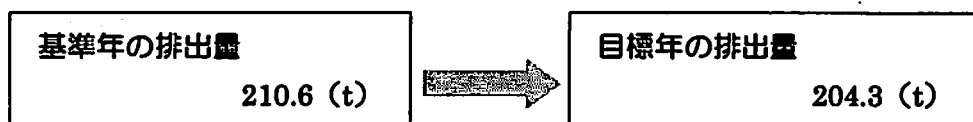
### 3 環境負荷の低減目標

22年度に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。（数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも16年度です。）

#### 【目標1】 二酸化炭素の総排出量を8%削減する



#### 【目標2】 産業廃棄物の排出量を3%削減する



#### 【目標3】 コピー用紙、感熱紙の使用量を3%削減する



### 4 環境保全に向けた具体的な取組

#### 【取組1】 二酸化炭素排出量の削減

- ・ エネルギー監視システムを導入する
- ・ 省エネルギー機器を導入する
- ・ 事務室の空調温度を適正（冷房時26度、暖房時24度）に設定する
- ・ 昼休み消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する
- ・ 時間外勤務時の不必要な場所の消灯を徹底する
- ・ コピー機の節電機能を活用する
- ・ アイドリングの防止と無駄のないアクセル操作を心がける
- ・ 車の空調温度を適正温度に設定する
- ・ 急発進、急ブレーキの抑制を実施する

#### 【取組2】 廃棄物の適正管理と排出量の削減

##### （産業廃棄物）

- ・ 廃棄物の分別仕様を再検討し、置き場を整備する
- ・ 廃棄物管理票（マニフェスト）の管理を徹底する
- ・ ウェス、軍手は使用限度を定め、無駄に廃棄しない
- ・ 梱包を再利用する

##### （一般廃棄物）

- ・ ごみの分別を徹底し、リサイクル・リユースに努める
- ・ 詰め替え可能な製品、簡易包装の製品を優先的に選んで購入する

- ・ 製品をできるだけ長期間使用する

### 【取組3】 コピー用紙使用量の削減

- ・ 両面印刷、両面コピーを徹底する
- ・ 使用済み用紙の裏面を利用する
- ・ 不要なコピー・印刷を極力避ける
- ・ 書類、資料の電子データ化を進める

## 5 環境行動計画の実施体制

社長を委員長とする環境活動委員会を設け、四半期ごとに取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックします。